

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年9月12日

評価対象年度：平成19年度				管理	3-3-2-2
事務事業名 次世代育成支援行動計画推進事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	子ども福祉課
	一般	01-020106007	細々目名	係等名	子育て支援係
政策体系	基本目標	3	共に支えあうやさしいまちづくり		
	施策	3	少子高齢化対策の充実と子育て支援体制の充実		
	基本事業名	2	子育て支援の企画調整		

事業概要 実施内容	本市におけるすべての子どもと子育て家庭への支援に関する施策及び事業を体系的に盛り込み計画的に実施するために行動計画を策定する。 ・前期計画 平成16年度～平成20年度 ・後期計画 平成21年度～平成25年度				
根拠法令等	次世代育成支援対策推進法	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業		
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定 (16年度 ~ 25年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	48,006 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	48,006 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		新市の行動計画	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	活動指標名・式 (アウトプット)	活動の大きさを表す指標	
本宮市の次世代育成支援行動計画を策定した庁内の検討委員会において協議検討パブリックコメントを実施公表	指標 (1)	名称 子育て支援業務連絡会議・計画検討プロジェクト会議数	式 回
	指標 (2)	名称 パブリックコメント検討件数	式 件
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	成果指標名・式 (アウトカム)	意図の達成度を表す指標	
市民が安心して、子どもを生き育てることができ、心身ともに健やかに育つことができる環境にするための計画を策定する。全庁で、関係する分野を総合的に精査し、計画に反映する。	指標 (1)	名称 具体的施策数	式 本
	指標 (2)	名称 パブリックコメントを計画に反映させた件数	式 件
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
計画策定したことにより、今後、時代を担う子どもたちが夢を持って健やかに育ち、安心して子育てができる環境づくりを推進した。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	25年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	回			7	7	
	活動指標 (2)	件			10		
	成果指標 (1)	本			18	18	
	成果指標 (2)	件			1		
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			48	11,738
	事業費計 (A)	千円			48	11,738	
職員数	人				1	0.1	
人件費平均額 (年)	千円				8,373	8,373	8,373
人件費計 (B)	千円				8,373	837	
総事業費 (A+B)	千円				8,421	12,575	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
近年の都市化や核家族の進展、女性の社会進出が増加し子育て環境が大きく変化し地域の連帯感や関わりが希薄になってきている。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
市民から、子育て支援の更なる充実(医療費の年齢拡大等経済支援、)を望む声が聞かれる。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
市の重点事業であり、少子化の流れを変える為に国、地方公共団体、企業等が一体となって取り組まなければならない。		
次世代育成支援対策推進法に基づき、市町村に策定が義務付けられている。		
少子化対策を充実させるため、行動計画を策定する必要がある。		
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
19年度については、行動計画の策定は達成された。今後は、将来を担う子どもたちの育成のため、関連部署が連携を取り合い、事業の推進に取り組むことが必要である。		
子育て支援の施策を具体的に行うため本宮市次世代育成支援行動計画の策定は必須である。		
類似事業は無い。		
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
子育て世帯への支援は大であり、従来の取組みを充実し、着実に推進していく必要があるため、削減余地は無い。		着実な進行管理や企画調整が求められているため削減余地は無い。
受益者負担は無し。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	19年度の策定に沿って20年度においては、計画を推進し実行する。																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
着実な進行管理や企画調整が求められている。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						